

大隅基礎科学創成財団 第1回市民講座 開催ご案内

趣旨：大隅基礎科学創成財団は、世界に先駆けて生物学及びその周辺の新分野を拓き得る先見性・独創性に優れた研究を助成するとともに、先端的研究者、市民、企業人の有機的つながりを構築し、日本社会の科学基盤の発展に寄与することを目的としています。

この目的に鑑み、基礎科学研究の面白さを広く社会に知っていただき、文化の向上及び地域社会への貢献に資するため、年1～2回、全国各地にて市民講座を開催します。

第1回を下記にて開催いたしますので、是非ご参加ください。

記

1. 日 時：2019年3月2日(土) 14:00～16:30
2. 場 所：千葉大学 けやき会館大ホール JR西千葉駅(北口)→南門経由、徒歩7分
京成電鉄みどり台駅→正門経由、徒歩7分
3. テーマ：生物の不思議：「最小の分子モーター」と「母性遺伝」の仕組み
4. 内 容：
 - 14:00-14:10 開会のあいさつ、来賓のあいさつ
 - 14:10-14:30 講演「半世紀の研究を振り返って基礎科学について思うこと」
大隅基礎科学創成財団 理事長 大隅 良典
 - 14:30-15:20 講演「生体分子モーターのメカニズムを追い求めて四半世紀」
千葉大学大学院理学研究院 化学研究部門 教授 村田 武士
これまでの25年間の基礎研究で明らかになった生体分子モーター(V-ATPase)の分子メカニズムとその情報に基づいた応用(創薬)研究への展開について紹介します。
 - 15:20-15:35 休憩
 - 15:35-16:25 講演「ミトコンドリア遺伝子がお母さんから受け継がれる仕組み」
群馬大学生体調節研究所 生体膜機能分野 准教授 佐藤 美由紀
ミトコンドリアは細胞の中でエネルギーを作っている器官です。一般的に遺伝子は両親から子供へと受け継がれますが、ミトコンドリア遺伝子はなぜか母親からだけ遺伝します。この不思議な現象にオートファジーが関わることがわかってきました。
 - 16:25-16:30 閉会のあいさつ
5. 参加者：250名(先着順)
6. 参加費：無料
7. 参加申込：2018年12月28日(金)～2019年2月24日(日)
大隅基礎科学創成財団ホームページ(www.ofsf.or.jp)よりお申し込みください。

主催：公益財団法人 大隅基礎科学創成財団

後援：国立大学法人 千葉大学、千葉県教育委員会、千葉市教育委員会

お問合せ先：公益財団法人 大隅基礎科学創成財団 事務局

TEL：045-459-6975 FAX：045-459-6976 E-mail：event@ofsf.or.jp